

## 令和6年度第1回宮城県医療審議会医療計画部会議事録

日 時：令和7年3月27日（木）午後6時25分から午後6時40分まで

場 所：宮城県行政庁舎2階 201会議室（Web会議）

出席委員：13名（張替 秀郎委員、藤森 研司委員、小澤 浩司委員、石井 幹子委員、佐藤 和宏委員、橋本 省委員、安藤 健二郎委員、奥田 光崇委員、岩舘 敏晴委員、細谷 仁憲委員、山田 卓郎委員、青柳 直志委員、鈴木 玲子委員）

欠席委員：2名（奥村 秀定委員、齋藤 正美委員）

司会	<p>ただいまから「令和6年度第1回宮城県医療審議会医療計画部会」を開催いたします。</p> <p>事務局から2点御報告申し上げます。</p> <p>まず1点目「定足数について」でございます。</p> <p>本部会は、「宮城県医療審議会運営要綱」の規定により「部会委員の過半数が出席しなければ、議事を開き議決を行うことができない」とされております。</p> <p>本日は部会委員15人のうち、13人の御出席をいただいておりますので、本会が成立しておりますことを御報告申し上げます。</p> <p>次に2点目「会議の公開・非公開について」でございます。</p> <p>県の情報公開条例では、非開示情報が含まれる場合等を除き、会議の公開が原則となっております。本日の案件は、特に非公開とすべき案件はございませんので、公開して開催することといたします。御了承いただきますようお願いいたします。</p> <p>議事につきましては、運営要綱の規定により、部会長が議長となり進行することとされておりますが、部会長が選任されるまでの間、保健福祉部長の志賀が進行を務めさせていただきます。</p>
志賀部長	<p>保健福祉部長の志賀でございます。それでは暫時、議長役を務めさせていただきます。</p> <p>議事に入ります。</p> <p>第1号議案「宮城県医療審議会医療計画部会長及び部会長代理の選任について」でございます。</p> <p>選任につきましては、医療法施行令の規定により、委員の互選により定めることとなっております。</p> <p>委員の皆様、御意見がございましたらお願いしたいと思います。</p> <p>いかがでしょうか。特段ございませんでしたら、事務局案を尋ねてもよろしいでしょうか。</p> <p>それでは事務局案ありましたらお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局といたしましては、東北大学病院長である張替秀郎委員に部会長、宮城県医師会会長である佐藤和宏委員に部会長代理をお引き受けいただけないかと考えてございます。</p> <p>御審議よろしく申し上げます。</p>
志賀部長	<p>ただいま事務局案が示されましたけれども、委員の皆様、いかがでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p>
志賀部長	<p>それでは御異議なしということでございますので、張替委員に部会長、佐藤委員に部会長代理をお引き受けいただきたいと思っております。よろしく御願い申し上げます。</p>

張替部会長	承知いたしました。
志賀部長	<p>それでは張替部会長、早速でございますが、就任の御挨拶をいただくとともに、ここからの議事進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
張替部会長	<p>御承認いただきました張替でございます。</p> <p>昨年から第8次の宮城県地域医療計画が始まっておりますけれども、国では2040年を見据えた新たな地域医療構想の検討を進められております。こういった中で、この計画部会の役割は非常に大きいものと承知してございます。</p> <p>今日の議題ですけれども、第7次の地域医療計画達成状況を審議いただきまして、議論を深めたいと考えてございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
張替部会長	<p>それでは、早速、第2号議案の審議に入りたいと思います。</p> <p>第2号議案「第7次宮城県地域医療計画の達成状況について」、事務局から御説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、第7次宮城県地域医療計画の達成状況について御説明させていただきます。</p> <p>資料の1を御覧いただきます。こちらは第7次宮城県地域医療計画の目標達成率一覧でございます。</p> <p>平成30年度から令和5年度までを計画期間とした第7次医療計画について、計画の終期となる令和6年3月末時点での達成率を一覧でお示しさせていただきました。</p> <p>本日は時間に限りがございますことから、分野ごとの詳細な説明は割愛させていただきますが、全体の達成状況といたしましては、表の一番下の行でございますが、把握可能な全75項目の指標のうち、達成が23、一部達成が6、未達成が46で、達成と一部達成を合わせた達成率は39%となりました。</p> <p>特に、上の表の中段あたりでございますけれども、小児医療は、乳幼児死亡率が、計画策定時よりも減少し、小児人口1万人当たりの小児科医師数は増加するなど、4項目中3項目の目標を達成することができました。</p> <p>一方で、一番右下でございますが、全体の達成率は39%にとどまり、5疾病、5事業等と医療費適正化計画の達成率は、それぞれ、41%と22%となっております。</p> <p>続きまして、資料の2を御覧ください。</p> <p>こちらは、資料の1で、達成率が50%未満であった分野を抜粋しまして、「目標となる指標」、「前年度比の進捗状況」、「2024年3月時点で把握可能な最新値」、「目標値」、「達成状況」を一覧にした表でございます。</p> <p>表の左から三行目に矢印で示しておりますが、こちらは、前年度の計画部会での報告値から目標に近づいている場合は上矢印、その逆は下矢印などとなっております。</p> <p>達成率が50%未満であった分野は26分野中14分野ございました。</p> <p>例えば、分野の列の三行目、糖尿病の分野では、指標である宮城県糖尿病療養指導士数が計画策定時には125人であったものの、年々増加を続けまして、令和5年度は前年度の705人から780人まで増加をしまして、目標達成まであと一步のところまでできてございます。</p> <p>一方で、救急の分野を御覧いただきますと、救急要請から救急医療機関への搬送までに要した</p>

	<p>平均時間が、計画策定時の41.1分から48.3分に延伸してございます。</p> <p>この指標について、目標である全国平均を確認したところ、こちらも計画策定時の39.3分から45.6分に延伸していることが分かりました。要因といたしましては、高齢化の進展等に伴い、救急搬送出動件数が増加していることなどが挙げられます。</p> <p>全国的に搬送時間が延びている状況ですが、宮城県では、来年度より24時間化する「おとな救急電話相談#7119」の事業などを通じまして、引き続き救急搬送の目標達成に努めてまいりたいと考えてございます。</p> <p>最後に資料3は、すべての分野について「取組の方向性」、「計画最終年度の主な事業の実施状況」、「把握可能な最新値」、「目標値」、「達成状況」及び「第8次計画における事業の方向性」を記載してございます。</p> <p>第7次計画は計画期間が令和5年度まででございましたので、来年度は第8次計画に基づき、指標の達成状況を確認することとなります。</p> <p>第7次計画で達成することができなかった目標もございしますが、計画にもとづいた取組を実施した結果、着実に目標に近づいてきたところもありまして、今後は第7次計画の結果を踏まえつつ、国で検討を進めている新たな地域医療構想の動向なども注視しながら、第8次計画の取組を着実に進めてまいりたいと考えてございます。</p> <p>第7次宮城県地域医療計画の達成状況につきましては、以上でございます。</p>
張替部会長	<p>ただいま御説明いただきました達成状況について、御質問ございましたらお願いしたいと思えます。</p> <p>達成率が厳しい項目が数多くあるように見受けましたが、藤森先生、何かございますか。突然指名して申し訳ありません。</p>
藤森委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>救急について質問ですが、「救急科専門医数人口10万対」が未達成ということで、中間見直しの時よりもかなり下がっていますが、体感的にはそれほど救急の医者が減っている感じはしていません。</p> <p>こちらのデータソースは何でしょうか。</p>
事務局	<p>確認いたしますので、お待ちください。</p>
藤森委員	<p>全国も動いているので不思議に感じています。医師数は確実に増加しているので、救急だけ減少していることはなからうなと思えますが。</p>
事務局	<p>申し訳ございません。確認に時間を要しております。</p>
藤森委員	<p>後日で結構です、ありがとうございました。</p>
張替部会長	<p>安藤先生、救急の平均時間が長いことについて、コメントございますか。</p>
安藤委員	<p>今年はお正月あたりにインフルエンザのA型などが流行しましたが、コロナ後で患者さんが減</p>

	<p>ったため、仙台市の中にあつたブロックごとの、急患センターなどがなくなってしまい、消防に大変な負担になっています。</p> <p>そういった状況で、仙台市の中では初期救急のあり方を検討していて、これから仙台市だけでなく、二次医療圏で考えなければならないので、仙台市と周辺の市町村の皆様方とも協力しながら仙台医療圏の救急を良くしていきたいという思いでございます。</p>
張替部会長	<p>ありがとうございます。救急の方が話題になったので、御指名しました。</p> <p>他に委員の先生方から御質問やコメント、気づきの点がありましたらお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p><b>【質疑なし】</b></p>
張替部会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>先ほどの藤森先生の御質問については、後で事務局の方から御報告いただければと思います。</p> <p>特にその他御質問ないようでしたら、この達成状況については、この部会としては了承ということで、医療審議会に報告ということで御異論ございますでしょうか。</p> <p><b>【異議なし】</b></p> <p>それでは、修正なしで御報告させていただきたいと思います。</p> <p>「その他」ということになりますけれども、発言ございますでしょうか。</p>
事務局	<p>先ほどの質問の件につきましては、申し訳ございませんが、後日、委員の皆様にお示しさせていただきたいと思います。また、公開でございますので、ホームページの方にも公開させていただきたいと思います。</p>
張替部会長	<p>本日の医療計画部会の議事はこれで終了といたします。</p> <p>進行を事務局にお返しします。</p>
司会	<p>張替部会長、ありがとうございました。</p> <p>それでは以上をもちまして、本日の宮城県医療審議会医療計画部会を終了いたします。</p> <p>本日の議事録につきましては、委員の皆様にご確認いただいた上で、会議資料とともに公表いたしますので、よろしくお願い致します。</p> <p>本日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;"><b>【宮城県医療審議会医療計画部会の議事録は以上】</b></p>
	<p>宮城県医療審議会医療計画部会で回答を保留にした質問への回答について</p> <p><b>【質問】</b></p> <p>「救急科専門医数人口 10 万対」が未達成ということで、中間見直しの時よりもかなり下がっていますが、体感的にはそれほど救急の医者が減っている感じはしていません。</p>

こちらのデータソースは何でしょうか。

【回答】

御質問いただいた箇所につきまして、数値が誤っておりました。

**救急科専門医数（人口 10 万対）**

**誤「2.3（全国 3.0）」→正「3.1（全国 4.0）」**

原因は、医師・歯科医師・薬剤師統計（厚生労働省）より「複数回答別」の項目から引用すべきところ、「主たる診療科別」の項目を引用していたためです。

また、「退院調整支援担当者数（病院）（人口 10 万対）」につきまして、県と全国の数値の入れ違いがございましたので、次のとおり修正いたします。

**誤「17.0（全国 14.8）」→正「14.6（全国 17.0）」**

なお、14.8 と 14.6 の 0.2 の差は、県の人口基準を誤「令和 6 年」→正「令和 5 年」で計算したためです。